

横浜市立大学オープンイノベーションラボ内産学連携ラボ 入居者募集要項

1 趣旨・目的

横浜市立大学では、研究活動の推進及び研究成果の社会還元を目指し、本学教員と企業との共同研究を活性化するための支援施設として福浦キャンパスにあるオープンイノベーションラボに産学連携ラボ（以下「ラボ」という）を整備しています。今回、次のとおりラボへ入居する企業を募集いたします。

2 応募条件

- (1) 大企業については、本学に共同研究講座を設置している、もしくは令和7年度において設置予定があること。
- (2) 中小企業等については、本学との共同研究を既に行っている、もしくは令和7年度において本学との共同研究を実施する予定があること。
- (3) 騒音、悪臭、粉塵、振動その他、他のラボ入居者又はオープンイノベーションラボでの研究に悪影響を及ぼす形態の研究を実施しないこと。
- (4) 学内の各利用規則等を遵守すること。

3 審査方法及び審査基準

(1) 審査方法

応募企業からの提出書類等を、入居の可否について前提条件に基づき作成した事務案を研究・産学連携推進センター会議において承認します。但し、定数以上の応募があった場合は産学連携ラボ審査部会にて審議します。

(2) 審査基準

- ア 大企業は共同研究講座を設置していること、中小企業は共同研究を行っていること。
- イ 研究活動の成果の実用化を目標とするものであること。
- ウ 研究活動を実施するための準備・体制が整備されていること。

4 ラボの基本情報

- (1) 所在地 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9
オープンイノベーションラボ内(添付資料1を参照)
- (2) 対象ラボ 12室（2階:201～212室 1部屋 約20㎡ 別添資料1の平面図を参照）
- (3) 入居可能日 令和7年11月以降（予定）
- (4) 貸付期間 令和8年3月31日もしくは共同研究講座の契約終了日まで
- (5) 設備・仕様等
電話線受口、LAN受口：各1個
コンセント：単相100V 9口 空調・照明含め30Aまで
セキュリティ：非接触式カードリーダーによる入退室管理
その他留意事項については別添資料1を参照ください。

5 賃料等

(1) 月額賃料（共益費込・消費税別）

ラボの賃料については、以下のとおり定めています。敷金については徴収しませんが、退去時には利用者による現状復帰を条件とします。

ア 1 m²あたりの月額賃料の単価表

中小企業	大企業
8,060 円	16,120 円

イ 月額賃料

部屋	広さ	中小企業	大企業
201、207	19.9 m ²	160,394 円	320,788 円
202～206 208～212	19 m ²	153,140 円	306,280 円

※月額賃料は、すべて共益費（オープンイノベーションセンター施設内の共有スペースの利用料をいい、ラボの面積 1 m²あたり月額 2,200 円）を含みます。消費税額は月額賃料に対し加算し、別途請求します。

(2)別途料金

電気、電話、インターネット利用料金はいずれも入居者の実費負担となります。

（原則、電話・インターネットは入居者と通信業者との直接契約）

発生する付帯工事の費用は、基本的に入居者の負担となります。また、ラボ利用申請書提出後に、新たに工事を行うことになった場合には、早めに以下の問合せ先にご連絡ください。

6 申込方法

(1) 申込者

企業の利用責任者

(2) 申込先・問合せ

研究・産学連携推進課 小熊

oilab@yokohama-cu.ac.jp

(3) 申込書

別紙「横浜市立大学オープンイノベーションラボ施設利用計画書」に必要事項をご記入の上、押印後書面にて申込先にご提出ください。なお、計画書にはページ制限はありませんので必要に応じてページを増やすことは構いません。また会社概要や研究計画に関する参考資料等についても適宜添付してください。

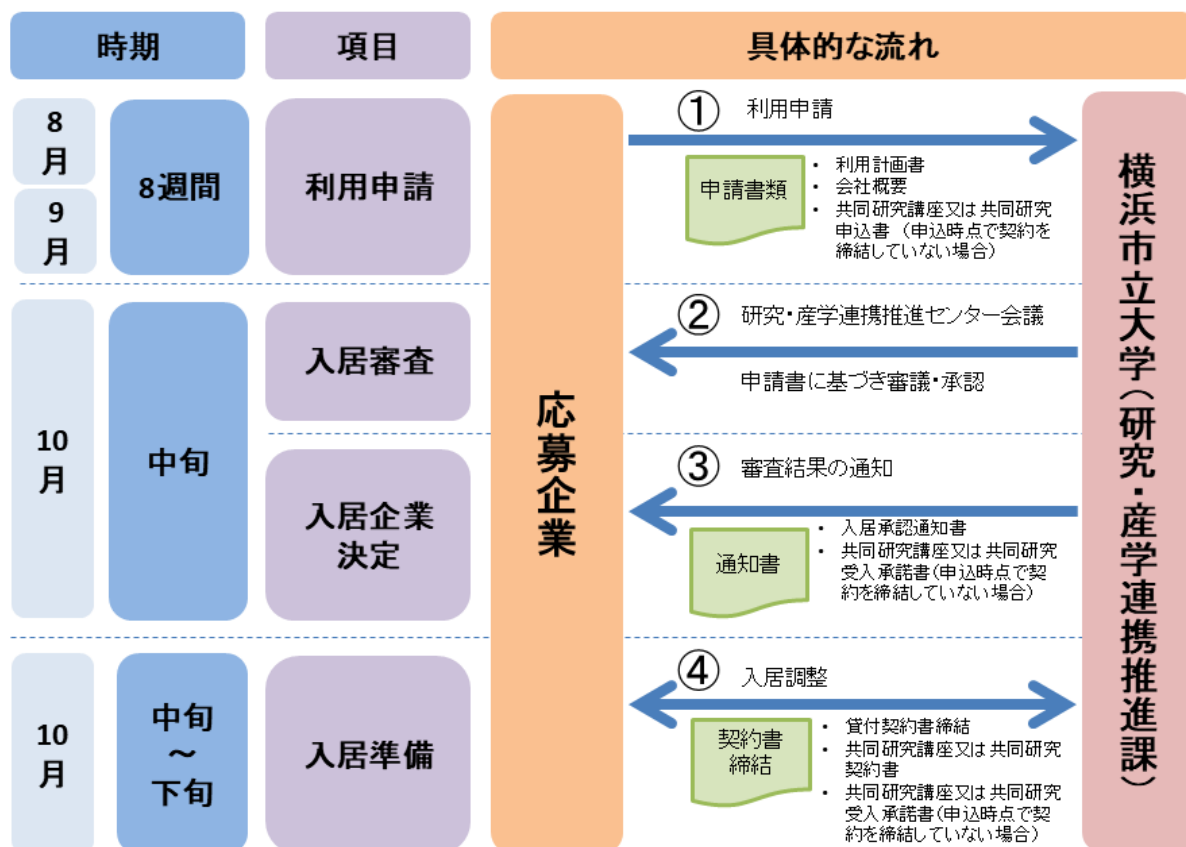
7 応募等の日程

(1) 募集期間 令和7年8月上旬から9月末まで

(2) 審査日程 令和7年10月上旬予定

(3) 承認通知 令和7年10月中旬予定

8 申し込みから入居までの流れ



9 その他留意事項

次年度に引き続き利用を希望する場合にも、毎年度の募集の際、改めて利用計画書を提出の上、審査・承認を得る必要があります。

【添付資料 1】

□オープンイノベーションラボ概要

建設地 : 横浜市金沢区福浦三丁目9番地

建築面積 : 924 m²

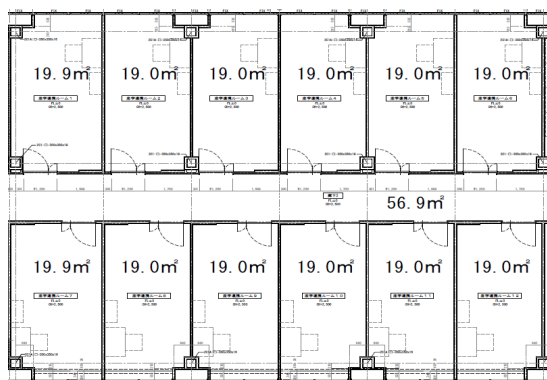
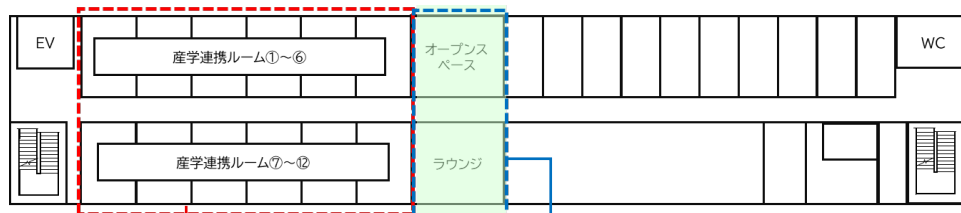
延床面積 : 2,772 m²

構 造 : 鉄骨鉄筋コンクリート造

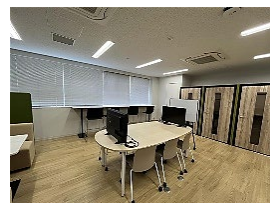
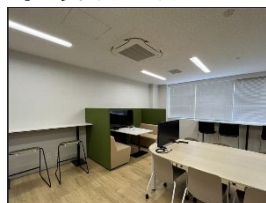
規 模 : 地上3階 建て



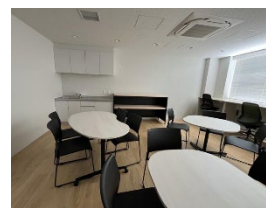
□2 階フロア



オープンスペース



ラウンジ



産学連携ラボ

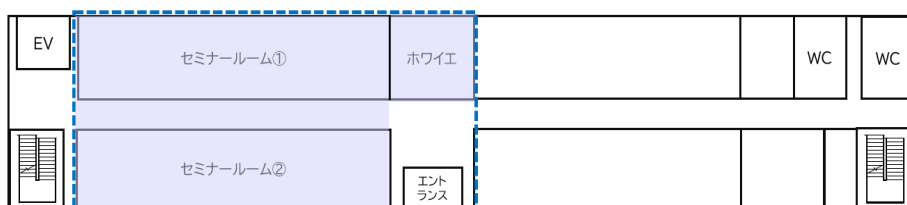


【室内イメージ】

※入居時に什器の設置はありません。



□1階フロア



セミナールーム



ホワイエ



【様式1】

横浜市立大学オープンイノベーションラボ施設利用計画書

年 月 日

公立大学法人横浜市立大学理事長 様

申込者

所在地

名 称

代表者名

㊞

次のとおり、オープンイノベーションラボ内産学連携ラボを利用したいので申請します。

また、利用にあたっては、公立大学法人横浜市立大学土地・建物長期貸付要領及び横浜市立大学オープンイノベーションラボ施設利用要領を遵守します。

	受付番号	No.	※横浜市立大学記載欄
共同研究/共同研究講座企業の概要	所在地 資本金 従業員数 企業概要 別紙のとおり		
利用責任者	職名 氏名 連絡先 TEL E-mail		
共同研究/共同研究講座の課題名			
産学連携ラボの利用計画	共同研究/共同研究講座の実施に関する利用計画 ※ 以下の4つの項目を含んで利用計画をご記入ください。 1 研究活動の概要・スケジュール 2 研究活動の目的・方向性 3 研究活動の成果として事業化 4 研究活動を実施するための準備・体制の整備状況		
	※ 研究の概要・スケジュールについて必ず明記してください。		

産学連携ラボ の利用結果	共同研究/共同研究講座の実施に関する利用結果 ※ 以下の4つの項目を含んで利用結果をご記入ください。 1 研究活動の結果 2 研究活動の目的・方向性 3 研究活動の成果として事業化 4 研究活動を実施するための準備・体制の整備状況		
共同研究/共同研究講座企業の共同研究者 (利用責任者は○を付す)	所属	職名	氏名
本学の共同研究者 (研究代表者は○を付す)	所属	職名	氏名
利用期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
利用室名			
利用する設備等	☐ 電話（外線） ☐ ☐ インターネット ☐		
上記の申請について、共同研究/共同研究講座を実施することを承認します。 年 月 日 本学の共同研究者（研究代表者） （所属） （職名） （氏名） 			

1. 利用計画の記入にあたっては、記入スペースは自由に拡大して結構です。
2. ラボの利用及び利用する設備等については、希望する部屋番号を記入してください。
3. 各室の電気・電話・インターネット利用料金は入居者の負担となります。
4. 発生する付帯工事の費用は、基本的に入居者の負担になります。
5. 記入欄が不足している場合は、適宜欄・用紙を追加して結構です。